

## 第 36 期(後期)教職員評議員選挙には

かない のぞみ

医療連携推進部看護師 **金井 望さん**

**本日**

をよろしく願います！

投票は 8:00～18:00

投票のシステムへのアクセスが前回までと違います。  
裏面の操作方法を参考にして投票をお願いします。

## 金井望さんを評議員会へ

慶應義塾労働組合執行委員長  
(法学部教授) 許 光俊

慶應義塾は巨大な組織です。その巨大な組織の最高意思決定機関が評議員会です。予算をはじめ、多くの大事な案件がここを通過してから実行されます。評議員は、在職中の教職員や卒業生の中から投票で選ばれます。特に卒業生から選ばれるメンバーに、いわゆる社会的な名士が多く含まれていることはみなさまもよくご存じだと思います。

今度行われる第 36 期(後期)教職員評議員選挙で、労働組合の推薦で金井望さんが立候補されました。金井さんは、慶應女子高を卒業後、看護医療学部に進み、慶應病院で責任ある職務を続けながら、労組の仕事にも積極的にかかわってこられました。すでに 4 年間、評議員を務めてくださっています。病院でのたいへんなお仕事に加えて、重責ある評議員まで務めてくださっているとは、まことに感謝に堪えません。

残念ながら、私たち働く者の立場や苦勞、また日々考えていることを広く伝えることは、それほど簡単ではありません。その数少ない機会である団体交渉において、金井さんが非常にはっきりと、また確固たる意志をもって当局に問題を指摘し、自らたいへんな思いをされた職場の改善を求める姿は、まことに立派でりりしいものでありました。その主張は、私利私欲ではなく、慶應全体への問題提起でした。私は強い感銘を受けました。

現場の生々しい声を届けてほしい。それができる金井さんのような方にこそ評議員を務めていただきたい。心からそう思います。みなさまにもぜひとも金井さんへの投票をお願いしたく存じます。

選挙システムには次のいずれかによりアクセスします。

### 投票の方法

- ①選挙システムに直接アクセス
- ②KIF4 トップ画面からアクセス

詳しくは「教職員評議員選挙 オンライン投票ガイド」を参照ください。

PC とスマホからではアプリケーションから選挙に入り方が少し違います。  
あらかじめ確認をしてください。

#### 【 PC の場合 】

KIF4 トップ画面からのアクセス手順

「keio.jp」ログイン後

- ① アプリケーション
- ② 「すべてのアプリ」
- ③ 画面左のカテゴリから「その他」をクリック
- ④ 「選挙」をクリック
- ⑤ 「候補者を選ぶ」をクリック



## 支部定期大会開催 新役員体制スタート

9月30日第65回四谷支部定期大会を開催しました。会場の孝養舎には仕事を終えた組合員が集まり1年間の総活、来年度の方針案などが承認され、新体制がスタートしました。

参加した組合員からは、「妊娠中も夜勤をしていた、切迫早産で休んだ。病棟は絶対的に人手が足りない」「先輩に1年目は残業はつけられない、自己研鑽と言われたおかしいと思う（1年目看護師）」「嘱託職員の賃金が低すぎる。団交で病院長の前で訴えることができた」「退職時にも有給休暇を使わずに辞めるのが当たり前になっている」など職場のリアルな実態が出されました。すぐに秋の団体交渉が始まります。組合員・職場の声を集めて交渉し、要求を実現させましょう！

### 労働組合加入届

※組合へは専任・非専任問わず、加入できます。組合への加入をご希望の方は、下記にご記入後、切り取り、慶應義塾労働組合四谷支部まで塾内便にてご送付ください。（組合紹介パンフを希望の方は、k-yotsuya@keio-union.or.jp にご連絡ください）。

フリガナ 記入日：20 年 月 日 職員番号： 職場名：  
氏名 生年月日： 年 月 日 職員・看護師（いずれかに○を）  
メールアドレス



こちらからも  
加入できます